KYOCERA

リチウムイオン蓄電システム

快適に、安心して使える電気を
これまでも、これからも

電気は、毎日の暮らしをより豊かに、便利にしてくれる大切な存在。

しかし、台風や地震などの災害によって起きる停電、
エネルギー問題の深刻化、電気料金の値上げなど、
さまざまな見過ごせない問題もあります。

これからもずっと、お客様の毎日に豊かさを届けられるように。
あたりまえに電気を使い続けられるように。

京セラは、蓄電システム・太陽光発電システムを通じて、
毎日の快適さも、いざというときの安心も、
どちらも守り続けてまいります。

マルチ入力型ハイブリッド蓄電システム

Enerezza® Plus　2024年 電気化学会技術賞 受賞　ECHONET Lite対応

マルチ入力型パワーコンディショナ
型番：MBS-590

蓄電池ユニット
型式：LBS-0550

リモコン
型式：MRC01

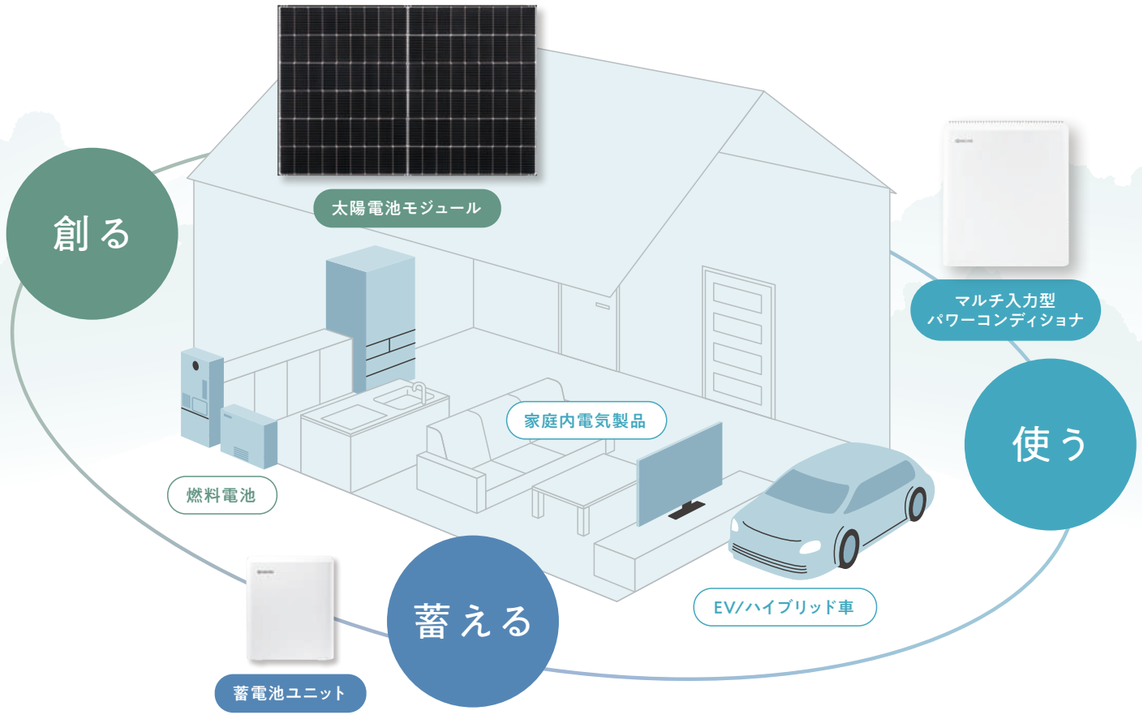
通信モデム（オプション）
型式：CML001G

CONTENTS

蓄電システム・太陽光発電システムとは　P.04
蓄電システム・太陽光発電システムの導入メリット　P.06
蓄電システムの製品情報　P.10

創る・蓄える・使うのサイクルで、「いつも」にも「もしも」にも、快適と安心を。

「自宅で電気を創り、エアコンやテレビ、照明などの電気コストを抑える」という「いつも」の暮らしの快適さと、「創った電気を蓄え、停電時に備えておく」という「もしも」のときの安心感。どちらも大切にできる、クリーンで快適なライフスタイルをご紹介します。



太陽光発電システム・蓄電システムで、暮らしをより良く変えていく

「自給自足」の電気なら、家計は安心、暮らしは自由に。

毎月の電気料金はどうしても気になるもの。でも、自給自足で電気が使えれば、より自由に、より快適に家族との暮らしを満喫できます。

停電時の「備え」に、電気という安心を。

バッテリーや乾電池などの準備だけでは、災害時の停電対策として不十分な場合も。電気そのものを創り、蓄えておけば、何よりも安心な「備え」になります。

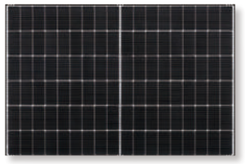
未来を生きる「次世代」のために、環境にやさしいクリーンな毎日へ。

太陽光から創る電気は、環境にもやさしいクリーンエネルギー。自宅に導入することで、未来の環境を守ることにつながります。

「創る」「蓄える」「使う」のサイクルを自宅で叶えるために。

自宅で電気を創って暮らすためには、「太陽光発電システム」や「蓄電システム」などの製品が必要です。お客様のご希望に応じて、自由に組み合わせて使えます。

太陽光発電システム



創る

屋根の上で太陽からのエネルギーを集め、クリーンな電気を創ります。創った電気は日々の暮らしで利用できるので、生活にも環境にも嬉しい効果をもたらします。

こんな方におすすめ!
- 環境にやさしい電気で生活したい方
- 日中の電気料金をお得に見直したい方

蓄電システム

蓄える　使う

太陽光で創った電気や、電気料金が安い時間帯に電力会社から購入した電気を蓄えておけば、電気料金のコストダウンにつながる上、停電時などの非常時も安心です。

こんな方におすすめ!
- すでに太陽光発電システムを自宅に設置されている方
- 停電時の備えを充実させたい方

太陽光発電システム＋蓄電システム

創る　蓄える　使う

太陽光から電気を創って、蓄えて、使う。環境にも家計にもやさしいサイクルで、今よりもっと快適で安心な暮らしをお届けします。

こんな方におすすめ!
- 電気を自宅で創って使う、自給自足の生活を目指す方
- 停電時の備えを夜間・悪天候時でも充実させたい方

家計対策

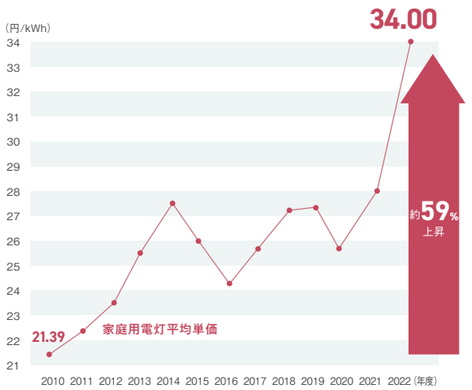
電気は「買う」から「創る」へ。太陽光発電で家計にもやさしい暮らし。

電気は電力会社から「買う」だけでなく、
自宅で「創る」こともできる時代です。
電気料金の値上げに対する
悩みや不安を軽減し、
今よりも、かしこく自由に電気が使える毎日へ。

世界中のさまざまな要因から起きる、電気料金の上昇問題。

東日本大震災以降、電気料金は値上げ傾向にあります。特に近年は、燃料価格の高騰などさまざまな要因によって「月々の電気代が高くなった」と感じている人も多いのではないでしょうか。今後も、世界的なエネルギー危機の影響で電気料金の上昇が見込まれます。

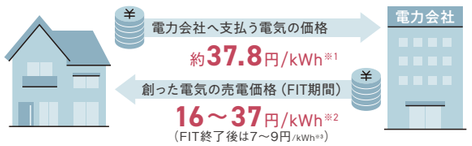
東日本大震災以降、大手電力会社の電気料金は上昇傾向



●資源エネルギー庁「日本のエネルギー 2022」資料をもとに当社で作成。上記平均単価は、消費税込。

一方、売電価格は年々下降傾向に。電気は「売る」から「創って、使う」時代へ。

電気料金が上昇傾向である一方、「固定価格買取制度(FIT)」の変更・終了などによって再生可能エネルギーの売電価格は下降傾向です。自宅で創った電気は電力会社に売るよりも、生活で使う自家消費を選んだ方が家計のコストパフォーマンス向上につながります。



売る電気の価格より買う電気の価格の方が高い

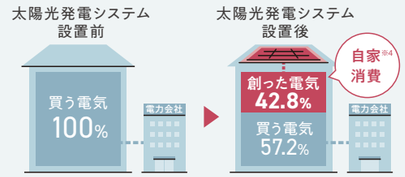
※1:資源エネルギー庁「エネルギー白書2023について(令和4年度エネルギーに関する年次報告)」令和5年6月より、2022年12月時点の価格。※2:2014年度から2024年度までのFIT単価。※3:大手電力会社の買取価格を参考(2023年12月時点)。FIT終了後の太陽光発電の買取単価は電力会社や事業者によって異なります。●全てのお客様に当てはまるわけではございません。

太陽光発電システム

があれば ▸▸▸ 自宅で使う電気を創れて、日中の電気料金が減らせます。

電気をすべて「買う」から、
電気の一部を「創る」に変えれば、
家計も変わる。

太陽光から創った電気を使えば、その分の電気料金はかかりません。いつも通り電気を使って暮らしても、いつもより電気料金が抑えられます。



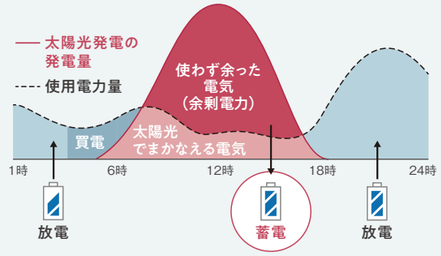
●当社シミュレーションにより算出された数値であり、お客様の使用状況や設置場所、日射条件などにより異なります。●シミュレーション条件:太陽電池容量4.92kW(KT410W-108HL4B×12枚)、パワーコンディショナ:PVN-553、方位:真南、設置角度:30°、東京都 ※4:自家消費電力量(太陽光発電で使用電力を賄う量)÷消費電力量

太陽光発電システム 蓄電システム

があれば ▸▸▸ 太陽光で創った電気を蓄えて、24時間ずっとかしこい電気の使い方。

創った電気を24時間使えれば、
もっと自由でお得な毎日に。

仕事や学校で家族がいない日中は太陽光発電システムで創った電気をしっかり蓄電。時間帯による電気料金の違いなどを気にせずに電気を使えて、日々の電気料金も抑えられます。



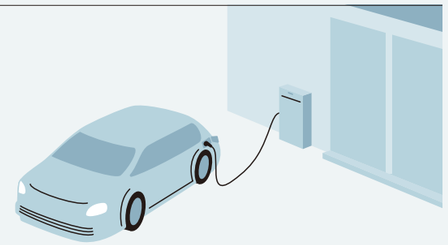
画像はイメージです

太陽光発電システム 蓄電システム EV※5

があれば ▸▸▸ 昼に創電、深夜に充電。次世代のスマートな暮らしへ。

「自給自足」の暮らしなら、
EVの充電も自宅で完了。

自宅で創った電気は、EVの充電にも使用できます。家族が寝静まった夜間に充電するなど、ライフスタイルに合わせた「自給自足」でよりスマートな暮らしが可能になります。



※5:EVへの充電には別途充電器が必要です。

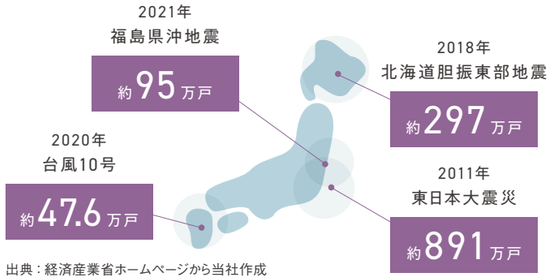
停電対策

災害などによる停電時も、電気が使えれば、家族を守れる。

災害などによる停電が起きたら……？
万が一の事態でも自宅で電気が使えれば、
テレビや携帯電話で情報が確認できたり、
冷蔵庫も使えたりと安心です。

いつでも・どこにでも潜む停電のリスク。「備え」としての創電・蓄電を。

地震、台風、ゲリラ豪雨など、自然災害の多い日本では時間や地域を問わず停電リスクが潜んでいます。右の図は、近年発生した大規模停電の一例。万が一停電が発生したときの「備え」が大切になってきます。



出典：経済産業省ホームページから当社作成

停電が起きると、暮らしが一変。エアコンや照明も使えなくなります。

真夏にエアコンが使えない、夜間に照明が使えず暗闇で怪我をした、携帯電話の充電ができない、お湯が沸かせずお子さまのミルクの準備ができないなど、停電によってさまざまな問題が発生します。

停電時の備えは、数時間や1日分では不十分な場合も。

停電発生時、被害状況によっては数日から10日以上電気が復旧しない場合もあります。災害時の生活の不便さを少しでも解消するためにも、「電気を創る」「電気を蓄える」はとても大切です。

2018年7月 西日本豪雨	2019年9月 台風15号	2019年10月 台風19号
99%解消するまでに 約4日間	99%解消するまでに 約12日間	99%解消するまでに 約4日間

出典：資源エネルギー庁「これまでの台風被害における停電戸数の推移」（2020年1月）をもとに当社作成

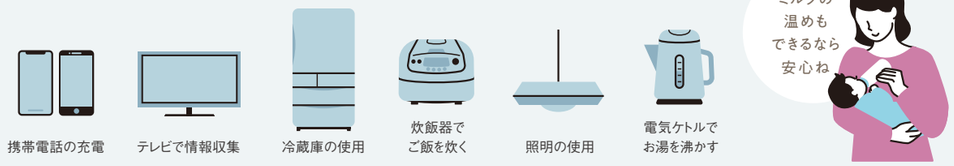
があれば ▸▸▸

停電時でも電気が使える上に、日中は電気を創ることもできます。

曇りや雨でも、夜間停電が続いても、安心できる仕組みを。

曇りや雨の日が続いても、夜間に停電が起きても「電気を創る」と「電気を蓄える」の機能があれば安心。蓄えた電気を使い切ったとしても、翌日の日中に晴れてさえいれば太陽光発電システムが新たに電気を創ってくれるので、数日間にわたって電気が使えます。

停電時でも、「いつもの暮らし」が送れます（一例）



さらに

蓄電システムEnerezza® Plusなら電力消費の多い夏や冬の停電時も安心。

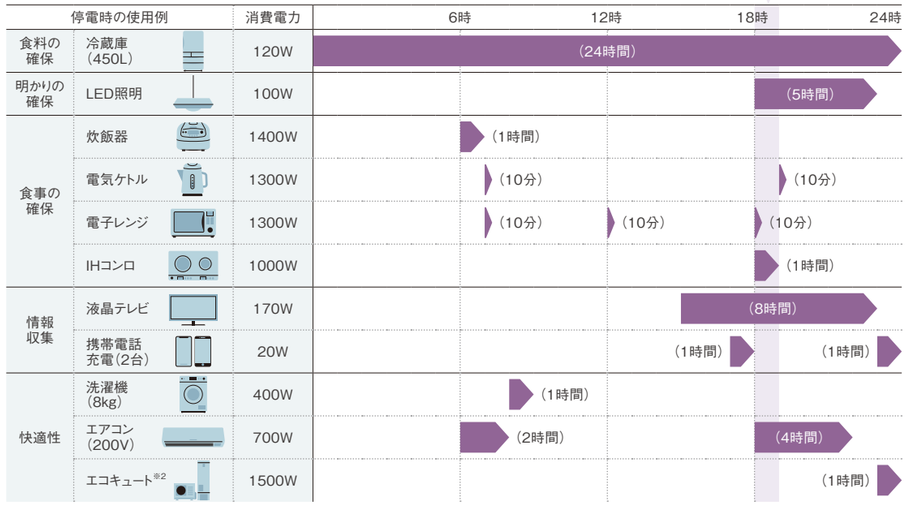
Enerezza Plusは最大容量16.5kWh。容量が増えるほど蓄えられる電気も多くなります。照明や冷蔵庫、エアコンなどが十分に使えれば、温度調整が欠かせない夏や冬も安心。電子レンジやお湯を使った食事の準備も可能です。

自由に選べる3つの容量

5.5kWh/11.0kWh/16.5kWh
から選べます。

家電の使用が多い時間帯も安心！
この使用例では同時に最大3,390W※1

【16.5kWhの場合の一例】（　）内の時間は各家電製品の使用時間を表します。



●16.5kWh（実効容量14.1kWh、定格出力電力（自立時）4.5kW）時の電力使用例です。●太陽光発電システム及び外部電源からの充電は考慮していません。●使用する家電や使用環境により使用可能時間は異なります。●上記一例は初期状態の電力量をもとに算出しています。●5.5kWh（実効容量4.7kWh、定格出力電力（自立時）2.0kW）、11.0kWhシステム（実効容量9.4kWh、定格出力電力（自立時）4.0kW）でも、太陽光発電システム及び外部電源からの充電量次第では、実効容量と定格出力電力の上限に応じて、上図のような使い方が可能です。●家電の起動時に消費電力以上の電力を消費することがあるため、停電時においては定格出力電力値（自立時）上限まで使えない可能性があります。※1：同時に使用した場合の合計の消費電力です。※2：非常時は電気を節約する想定で、エコキュートは満タンに湧き上げず、使用時間1時間で必要最低限を湧き上げる想定です。

Enerezza® Plus
エネレッツァプラス

「蓄える」「使う」をかしこく安全に
もしものときにも心強い京セラの蓄電システム

ECHONETLite™

マルチ入力型パワーコンディショナ
型番：MBS-590

蓄電池ユニット
型式：LBS-0550

電気の流れ画面

リモコン 型式：MRC01

通信モデム（オプション）
型式：CML001G

インテリアに馴染む リモコンデザイン

シンプルで主張しすぎないデザインを採用。また、毎日の使いやすさを追求し、蓄電池の残量、太陽光発電システムの発電量など、頻繁に確認する情報が見やすくなる工夫をしています。

リモコン操作は
こちらから

インターネット環境が なくても安心

京セラが通信費を負担する通信モデムを標準装備。宅内のインターネット環境を介さずに、通信モデムが自動でソフトウェアのファームアップなどを実施します。

●通信モデムの設置環境によってはインターネットに接続できない場合があります。通信モデムによるインターネット接続できない場合は、有線LANによりお客様のインターネット環境をご使用ください。なお、インターネット環境などに起因し、データ通信、その他のサービスの利用ができなかったために生じた損害等につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。●通信モデムはリモコンから最長5m以内に設置してください。ケーブルのみ隠ぺい配線が可能です。●京セラのネットワークサービスであるハウスマイルネットワークをご利用いただくことで、リモコンでは表示しないグラフ表示や過去のデータの閲覧等ができます。●リモコンで併設の太陽光発電システムの情報を表示する場合は、発電計測用CT・発電計測CTケーブルの設置が必要です。●通信モデムはauの4GLTEサービスエリア外では、使用できません。●また、4GLTEサービス終了後はインターネット接続できなくなります。●ハウスマイルネットワークは、インターネット環境や関連技術の進歩・変更により、将来ご利用いただけなくなる場合があります。また、サービスの内容は事前の予告なく変更、または終了することがありますので、予めご了承ください。

●本ページの製品の表示の縮小比率はそれぞれ異なります。

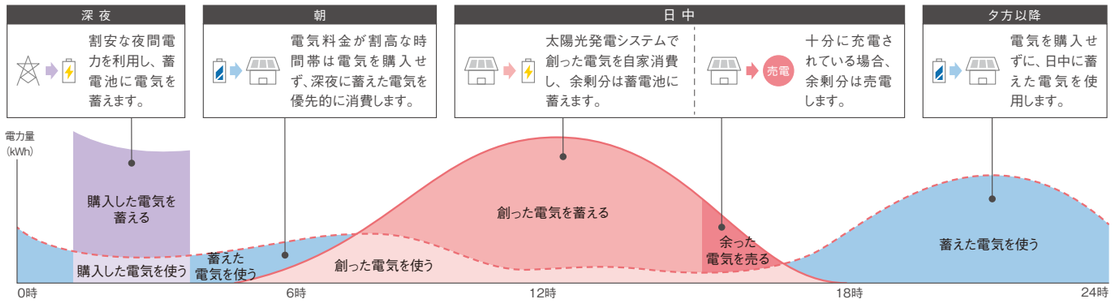
暮らしに合わせて選べる多様なモード

創った電気の推移　消費電力の推移　電力会社から購入した電気　太陽光発電システムで創った電気　蓄電池に蓄えた電気

充電優先　日中に創った余剰電力を蓄える「グリーンモード」

日中に太陽光発電システムで創った電気の余剰分を蓄電池に蓄えます。創った電気を自家消費したい方におすすめです。また電気を購入する際は、料金が割安な夜間電力を優先するため、電気料金の値上げ対策にもつながります。

【1日の電気の使用イメージ】

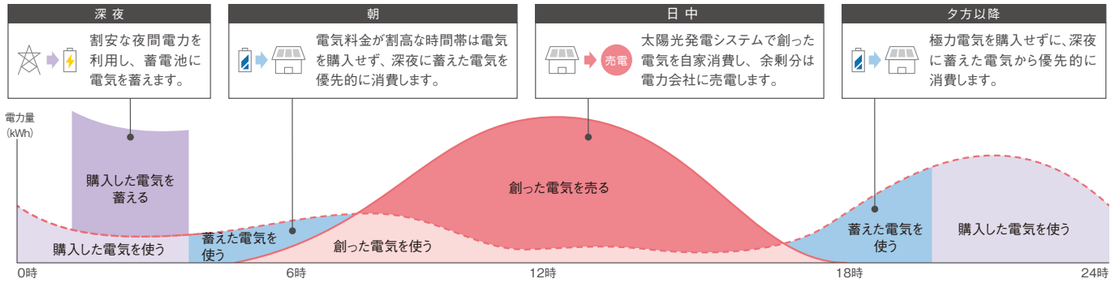


●グリーンモードの一例です。●グラフは晴れた日のイメージです。「蓄えた電気を使う」「購入した電気を使う」などの切り替え時間はご家庭の消費電力やお客様の設定時刻によって異なります。●蓄電システムは定期的に満充電を行うことによって、蓄電池の状態を保つ設計となっています。性能を十分に発揮するために、1週間に1回程度の満充電が必要です。●蓄電池からの放電時において逆潮流を防止するため、約100Wの順潮流（買電）制御を行います。また安定動作のため、約100Wの順潮流（買電）が発生するまでは、蓄電池からの放電は行いません。●余剰分が300Wを超えるまでは、蓄電池への充電は行われません。また、余剰分を蓄電池に充電する場合、太陽光発電電力が変動しても買電とならないよう、100W程度を売電する制御を行っています。

売電優先　日中に創った余剰電力を売る「売電モード」

日中に太陽光発電システムで創った電気の余剰分を電力会社に売電します。積極的に電気を売って、収益を増やしたい方におすすめです。なお、このモードでも電気を購入する際は、料金が割安な夜間電力を優先するため、節約効果が期待できます。

【1日の電気の使用イメージ】



●売電モードの一例です。●電気代単価や電力会社契約によっては、FIT期間中であってもグリーンモードがおすすめな場合もあります。詳細は販売窓口までお問い合せください。●グラフは晴れた日のイメージです。「蓄えた電気を使う」「購入した電気を使う」などの切り替え時間はご家庭の消費電力やお客様の設定時刻によって異なります。●蓄電システムは定期的に満充電を行うことによって、蓄電池の状態を保つ設計となっています。性能を十分に発揮するために、1週間に1回程度の満充電が必要です。●蓄電池からの放電時において逆潮流を防止するため、約100Wの順潮流（買電）制御を行います。また、安定動作のため、約100Wの順潮流（買電）が発生する までは、蓄電池からの放電は行いません。

モード一覧

「連系時」に加えて「停電時」に使えるモードをご用意。家計や状況に合わせてお選びいただけます。

通常時の使い方（連系運転）

グリーンモード	創った電気の余剰分や安く購入した電気を蓄電池に充電する
フルグリーンモード	創った電気の余剰分のみ蓄電池に充電する
売電モード	創った電気の余剰分は充電せずに電力会社に売電する

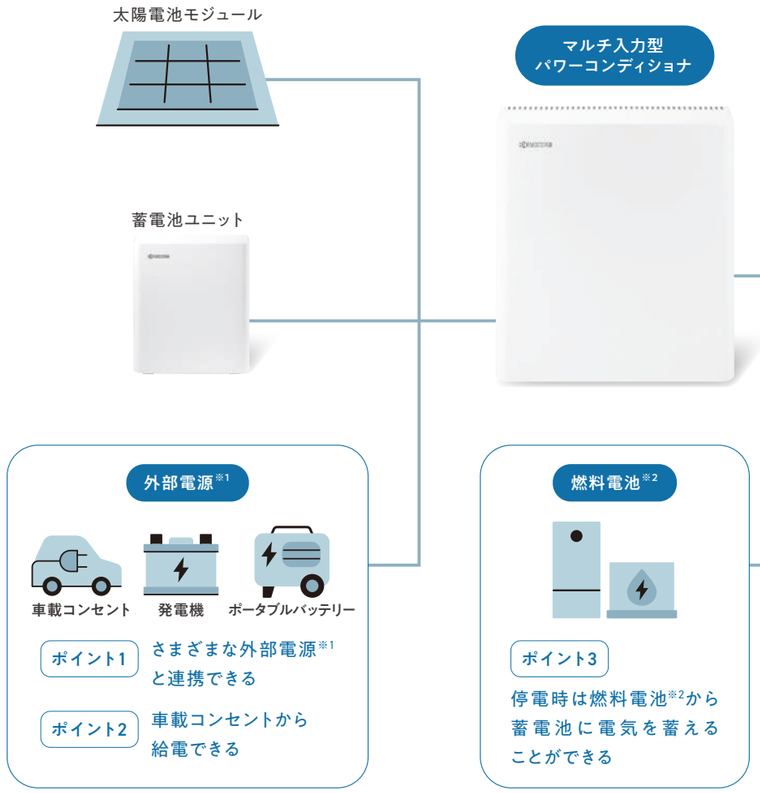
停電時の使い方（自立運転）

電池放電優先モード	（外部電源よりも）蓄電池の電力供給を優先する
外部電源優先モード	（蓄電池よりも）外部電源の電力供給を優先する
電池放電禁止モード	蓄電池からの電力供給を行わない

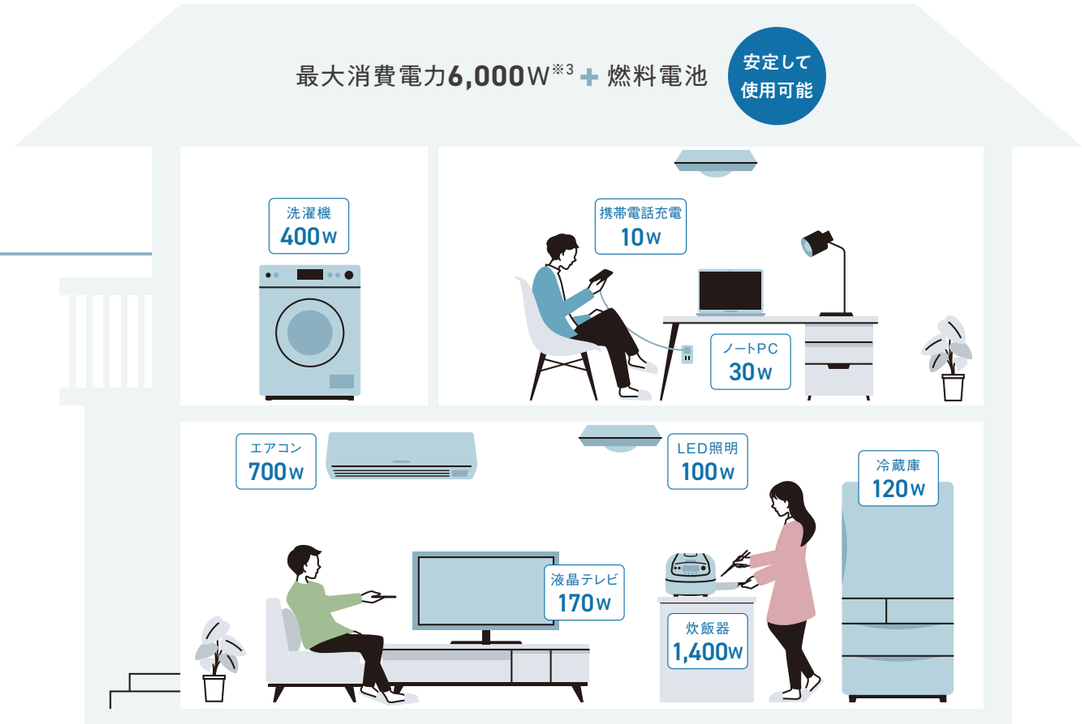
停電時にも心強いマルチ入力型パワーコンディショナ

マルチにつながる

Enerezza Plusのパワーコンディショナの特長は、さまざまな外部電源の電力を宅内に供給できること。時間帯や天候によって太陽電池モジュールが発電できない場合や、蓄電池残量がなくなってしまった場合も、電気を使うことができます。さらに停電時は燃料電池からも蓄電できるため、心強い備えとなります。



※1：オプションの「EXボックス」と「EXケーブル」が必要です。200W～1500WのAC100Vコンセントが対象です。電力変換等により単体での使用時と比べて効率は落ちます。※2：対応機種は販売窓口へお問い合わせください。機種によっては接続できないものがあります。オプションの「疑似電流コイル」・「疑似電流ケーブル」が必要です。

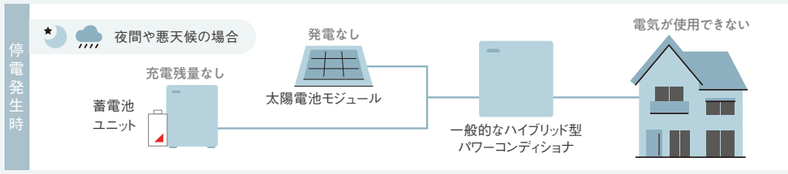


●各家電の消費電力値はおおよその目安です。実際のご利用では使用環境、使用機器によって変わります。瞬間的に大電流を消費する家電は使用できない可能性があります。※3：実際に給電される電力は6,000VAのため、接続する負荷の特性によっては、お客様に設定いただく停電時出力設定値の電力を同時に使用できないことがあります。

ポイント1 外部電源や燃料電池との連携により、停電時にも電気が使えて安心。

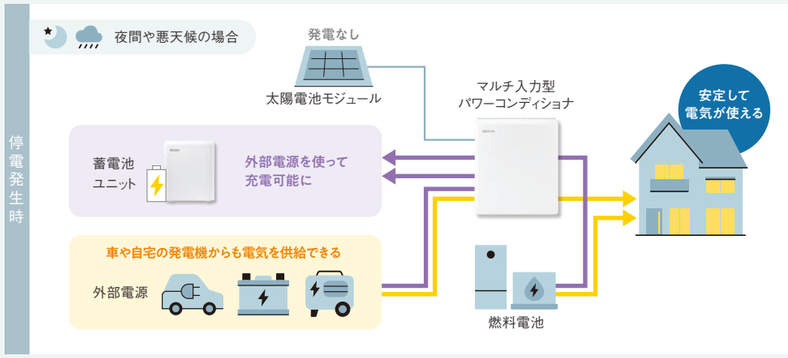
一般的な蓄電池の場合

夜間や悪天候では、太陽電池モジュールは発電できないため、蓄電池の充電残量がなくなると電気が使えなくなることがあります。



Enerezza® Plusの場合

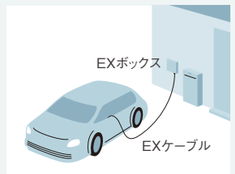
太陽電池モジュール・蓄電池に加え、車載コンセントやポータブルバッテリー、発電機など、さまざまな外部電源とつなげることができ、停電時でもパワフルな電力供給を実現します。さらに、外部電源や燃料電池から蓄電池へ充電することも可能です。もし夜間や悪天候など、太陽電池モジュールで十分に発電ができない状況が続いても、電気を使うことができます。



ポイント2 停電時、車載コンセント※4からの給電が可能。

EXケーブル（オプション）を使えば、停電時に車載コンセント※4から電気を取り出して使えます。EVでなくても、車載コンセント※4が付いていれば、停電時に電力源として宅内で使用することができます。

※4：200W～1,500WのAC100Vコンセントを備えた車が対象です。

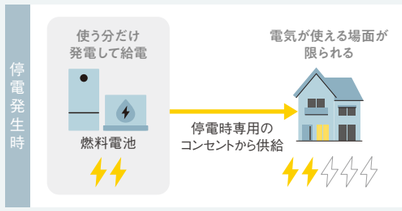


ポイント3 停電時には燃料電池を最大出力まで稼働させることが可能。

京セラ特許技術

一般的な蓄電池の場合

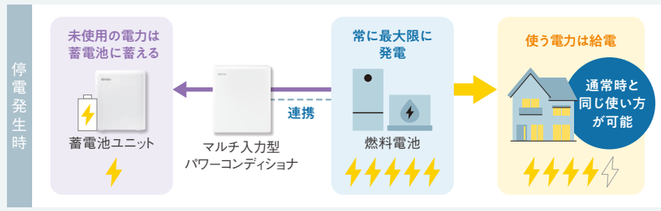
停電時専用のコンセントがあれば、燃料電池を使うことはできますが、一般的には実際に消費する分だけしか発電できず、また一度電源が落ちてしまうと再起動できません。



Enerezza® Plusの場合

京セラの独自技術により、余った電気は蓄電池に蓄えることができるので、停電時、燃料電池の発電量を最大限活用できます。

●対応機種は販売窓口へお問い合わせください。機種によっては接続できないものがあります。



高い安全性と高いサイクル寿命で暮らしにやさしい半固体クレイ型蓄電池ユニット

あらゆる試験をクリアした

高い安全性

京セラの半固体クレイ型蓄電池は衝突試験や燃焼試験など、社内外のさまざまな安全性試験をクリアし、高い安全性を実現しました。普段の生活ではもちろん、非常時でも発熱や発火の危険性が低いため安心してお使いいただけます。

高安全性の理由

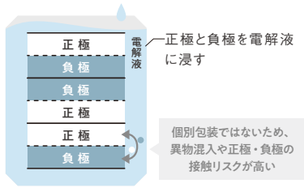
半固体クレイ型のココがすごい!

外部からの衝撃や熱に耐える「安全強化設計」

「ユニットセル構造」と「リン酸鉄リチウム」で高い安全性を実現しています。ユニットセル構造では、正極と負極を完全に分離。強い衝撃を受けても正極と負極が接触しにくく、ショートが起こりにくい設計となっています。また、電極には高温環境下でも高い安全性が確認されているリン酸鉄リチウムを用いることで、蓄電池が危険な状態になる発熱や発火のリスクを抑えました。

一般的なリチウムイオン蓄電池

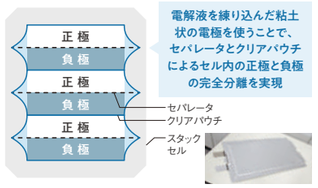
ユニットセル構造ではない



製造時の金属異物混入や電極の積層ずれによる正極と負極の接触によって、発熱・発火が起こる

Enerezza® Plus（半固体クレイ型蓄電池）

ユニットセル構造



すべての材料が分離・包装されているため素材の変形等による正極と負極の接触が起こりにくい

京セラ独自の厳しい安全性試験を実施しています

衝突試験※1
強い衝撃や変形による発煙・発火は認められませんでした。

燃焼試験※2
高温環境下における異常燃焼・爆発は認められませんでした。

水没試験※3
セルを水に浸けても、破裂・発火などの異常は認められませんでした。

衝突試験で発煙・発火しなかったスタックセル

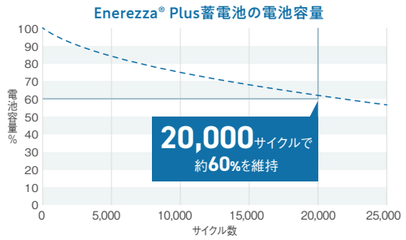
※1：セルの上に丸棒を置き、丸棒の上におもりを落下させる試験です。※2：蓄電池ユニットを薪を燃やした炎の中に投入する試験です。※3：蓄電池ユニット内部の電池モジュールを水没させる、一部を水に浸ける試験です。

従来品※4の約1.6倍長持ちする

高いサイクル寿命

すべての蓄電池には寿命があり、充電のサイクル数がその目安となります。1サイクルの定義は「蓄電残量0%から100%まで充電し、再び0%まで使いきること」。Enerezza Plusの蓄電池は20,000サイクル※5後でも約60%の電池容量を維持するため、従来製品よりも長く使い続けることができます。

※4：LBS-0500 ※5：当社所定の条件で充放電を繰り返し、定格容量の60%に劣化するまでの回数となります。あくまで目安の数値であり、実際はお客様の設置状況や使用状況により異なります。またサイクル数を保証するものではありません。



●上記グラフは実測値をもとに当社でシミュレーションした推測値です。

高サイクル寿命の理由

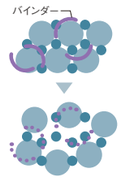
半固体クレイ型のココがすごい!

製品寿命を延ばす「バインダーフリー」と「独自開発の電解液」

Enerezza Plusの半固体クレイ型リチウムイオン蓄電池は、電極に電解液を練り込んで粘土状にする技術によって生まれました。電解液が液状から粘土状に変わったことで液漏れがなくなり、従来型蓄電池の劣化要因の一つとして挙げられていた「バインダー」と呼ばれる接着材が不要になりました。
また、練り込まれている電解液は京セラが独自開発したものです。電気分解が起こりにくい特性を持ち、液枯れを防ぎます。このように、製品劣化の2大リスクを低減したことで、京セラはリチウムイオン蓄電池の高サイクル寿命化を実現しました。

蓄電池の劣化が起きにくい「バインダーフリーの電極」

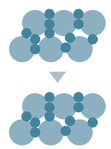
一般的なリチウムイオン蓄電池



バインダーありの電極
- バインダーによって電極を安定化
- 長期間の使用によりバインダーが劣化
- 接着力が弱まり、電極が崩壊します

電極崩壊が起こりやすい
放電容量が低減し、電池の劣化要因となります。

Enerezza® Plus（半固体クレイ型蓄電池）



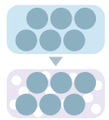
バインダーフリーの電極
- 電解液が練り込まれているためバインダー不使用でも電極が安定
- バインダーがないため、長期間の使用でも劣化しづらい

電極崩壊が起こりにくい
電池の劣化要因リスクが低減されます。

●バインダー：原料を結合させる接着剤。ここでは、電極同士を接着させる役割を担っています。

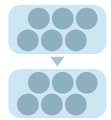
電解液が分解しにくい「京セラ独自開発の電解液」

一般的な電解液



電解液の分解により、液枯れが発生する
「液枯れ」という状態になると電気が流れにくくなり、製品性能が低下します。

独自開発の電解液　特許出願中



電解液が分解しにくく、液枯れを抑制できる

高安全性・高サイクル寿命を可能にしている京セラ独自技術の半固体クレイ型蓄電池

半固体クレイ型蓄電池とは?

電解液をあらかじめ電極に練りこんだ粘土状の新しいタイプの蓄電池です。電極に独自開発の電解液を練り込むことで液漏れや発火のリスクを低減します。

半固体クレイ型電極

紹介動画はこちらから

世界初※6半固体クレイ型蓄電池　京セラの蓄電システム開発の歴史

1998
無機系全固体リチウムイオン電池の開発を開始

2009
酸化物系全固体リチウムイオン電池の開発を開始

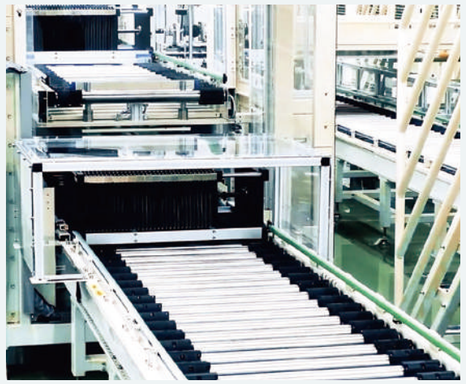
2017
住宅用リチウムイオン蓄電システム「Enerezza」の開発を開始

2021
京セラ滋賀野洲工場のスマートファクトリー棟にて生産容量200MWh/年の蓄電池生産を開始

※6：半固体クレイ型蓄電池として（2019年10月 当社調べ）。

トレーサビリティの取れた国内製造体制

Enerezza Plusの蓄電池はすべて、国内製造です。部材の調達から製品の組み立て、出荷まで、製造工程における全作業情報の収集・管理を徹底しています。万が一製品に不具合が起きた場合は、速やかに原因と影響範囲の特定を行い、製造現場の改善やお客様のフォローを実施。製品を安心してお使いいただける体制を整えています。



好みや状況に合わせて選択できる自由度の高いラインアップ

ライフスタイルに適した組み合わせを自由に選べる

Enerezza Plusはさまざまな組み合わせを自由にお選びいただけます。さらに、もし家族の人数やライフスタイルに変化があれば、後から蓄電池を設置・増設することも可能です。※1

日中の電気料金を抑えたい方

太陽電池＋パワーコンディショナ設置※2

太陽電池　パワーコンディショナ※3

電気を電力会社から買わずに、自宅で創ることができるようになるため、日中の電気料金を抑えることができます。

停電時などの備えとして今よりもっと充実させたい方

蓄電池1台（5.5kWh）を設置

太陽電池　パワーコンディショナ※2　蓄電池

創った電気や買った電気を蓄電池に蓄えられるため、停電時にも安心して電気を使うことができます。

ゆとりをもって電気を蓄えたい方

蓄電池を2台もしくは3台（11.0kWh or 16.5kWh）設置

太陽電池　パワーコンディショナ※2　蓄電池　蓄電池　蓄電池

蓄電池を複数台設置することで、蓄電量を増やせます。悪天候や停電が続いても、数日間にわたって電気が使えます。

停電時などの備えとして、使える外部電源を充実させたい方

EXボックス＋EXケーブル（有料オプション）を設置

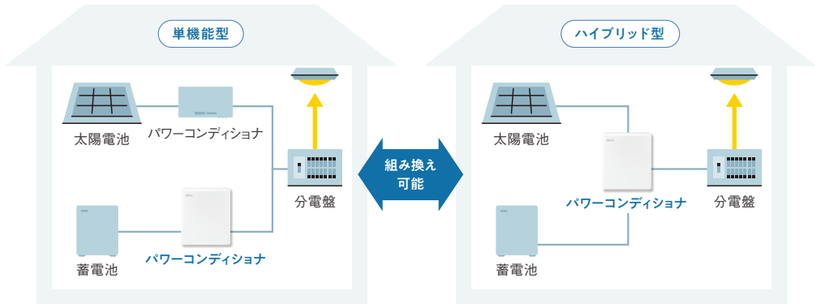
太陽電池　パワーコンディショナ※2　蓄電池　蓄電池

停電時、ポータブルバッテリーなどの外部電源に加え、車載コンセント付き自動車からも電気を取り出して使うことができます。

※1：蓄電池の増設可能な期間は、初回設置後2年以内で、在庫がある場合に限ります（変更時に電力会社へ申請が必要になります。蓄電池を増設した場合もパワーコンディショナは1台です）。※2：蓄電池無しのシステムの場合、長期保証は「機器保証15年、自然災害保証対象外」となります。※3：マルチ入力型パワーコンディショナ（MBS-590）

Enerezza® Plusのパワーコンディショナなら単機能型とハイブリッド型を、切り替えて使える

蓄電システムには、単機能型とハイブリッド型の2種類があります。単機能型の場合、太陽光発電システムと蓄電システムのそれぞれに専用のパワーコンディショナが必要です。一方でハイブリッド型の場合は、1台のパワーコンディショナだけでそれぞれ設備に接続できます。Enerezza Plusは、導入しているシステムに合わせて設定を切り替えられるため、単機能型とハイブリッド型のどちらのシステムでも利用可能です。

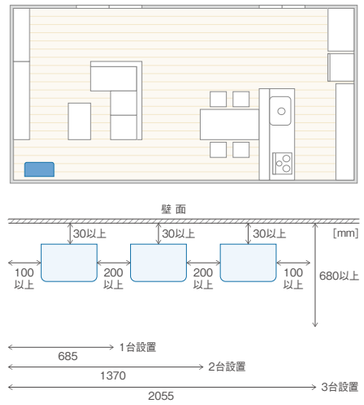


新たに蓄電池を追加したり、太陽電池を取り替えたりしてもシステムを組み換えれば、そのまま使用することができます。

蓄電ユニットもマルチ入力型パワーコンディショナも暮らしに合わせて設置場所を選べる

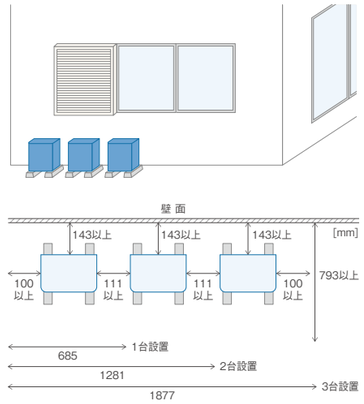
蓄電池ユニット　屋内・屋外問わず設置可能

屋内設置例（屋内ベースで設置する場合）



屋内で16.5kWhを設置される場合、180kg/m²以内に収まるように配置してください。

屋外設置例（置き基礎に設置する場合）



●マルチ入力型パワーコンディショナの設置スペース・離隔距離ではございません。●屋内と屋外で分けて設置はできません。●複数台設置の場合、蓄電池間は最大1m以内になるように設置してください。●マルチ入力型パワーコンディショナは取り付ける壁によっては室内で動作音が聞こえる場合があります。寝室など、静かな環境が必要な室内裏の壁への取り付けは避けてください。●マルチ入力型パワーコンディショナは、天面から300mm以上、底面から500mm以上、前面から600mm以上、左右それぞれ300mm以上空けられる屋外外壁に取り付けてください。●屋内設置、屋外設置ともに本体天面からの離隔は300mm以上としてください。●停電時にも安全に蓄電システムを使用できるように、平面基礎設置および床固定の場合は耐震クラスSを取得しています。壁固定または置き基礎設置の場合、設置階により耐震クラスは異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

⚠設置可能エリアについて

●設置場所について：重塩害地域、北海道内陸での屋外設置はお控えください。●通信モデムは、auのLTEサービス提供外エリアではご使用いただけませんので予めご確認ください。対象エリア外の場合、設置はできません。●通信モデムの設置環境によってはインターネット接続できない場合があります。通信モデムによるインターネット接続ができない場合は、通信会社へネット接続の改善をご依頼いただくか、有線LANによりお客様のインターネットをご使用ください。●詳細はKDDIのウェブサイトにてご確認いただけます。https://www.au.com/mobile/area/

マルチ入力型パワーコンディショナ※2　壁掛け・スタンド設置が選べる

パワコン取付架台（有料オプション）を使えば、外壁を傷つける心配がありません。※3

※3：平面基礎（地面に対してコンクリートが耐荷重に対して必要な深さで埋設され、アンカー等で本体が固定される基礎）の場合。簡易基礎（置き基礎）の場合は壁固定が必要になります。

オプション

パワコン取付架台

寸法：W820×H1203×D406
（配管カバーを含んだ寸法です。）
質量：21.9kg
希望小売価格：176,000円（税込）

画像はイメージです

EXボックス・EXケーブル

停電時、車載コンセント※4からの給電が可能

オプションのEXボックスとEXケーブルを使えば、停電時に車載コンセントから電気を取り出して使えます。EVでなくても、車載コンセントが付いていれば、停電時に電力源として宅内で使用できます。

※4：200W～1,500WのAC100Vコンセントを備えた車が対象です。電力変換等により単体での使用時と比べて効率は落ちます。

EXボックス

EXケーブル

2段架台

限られたスペースを有効活用

蓄電池を2台横並びに設置できない場所でも2段架台を使えば設置できます。

2段架台

保証制度

もしものトラブルに備えて、京セラは「確かな安心」をお届けします。

Enerezza® Plus（蓄電システム）

京セラが培ってきた技術により、
業界最長※1クラスの機器保証・容量保証期間を実現しました。
（京セラ製蓄電システム長期保証申込書を販売店にご提出いただく必要があります。）

標準保証（無償）

機器保証	自然災害保証	容量保証
15年※2	10年※3	屋内設置・屋外設置 15年 ・サイクル制限なし、SOH（劣化状態）50%以上を保証

●詳しくは、保証書（京セラ（株）発行）の規定に記載しております。※1：国内住宅用、太陽光発電連係型・単機能型リチウムイオン蓄電システムにおいて（2023年12月時点 当社調べ）。※2：蓄電池ユニット及びマルチ入力型パワーコンディショナは15年保証、リモコンは5年保証、オプション品はすべて1年保証です。※3：蓄電池ユニット及びマルチ入力型パワーコンディショナが対象です。

自然災害保証について

落雷・ひょう災・火災・台風・洪水・建物外部からの物の飛来・落下により損害を受けた場合が保証対象となります。

落雷の被害　ひょう災の被害　火災の被害　台風の被害　洪水の被害　飛来物の被害

●地震・噴火・津波・竜巻等の自然災害に起因する不具合等は保証対象外です。
●自然災害についてはお客様がご加入の損害保険が優先して適用されます。また保証書表面に記載している保証期間経過後のご申告は保証対象外となりますのでご注意ください。

【保証条件】●保証適用時には必ずお手元に保証書（控え）が必要です。
●当社所定の施工研修修了者（施工ID保持者）による当社指定工法での施工が必須です。
●お引き渡し後、お客さまより1年以内に京セラ製蓄電システム長期保証申込書のご提出がない場合、機器保証1年（容量保証および自然災害保証は対象外）になります。それ以降のお申込みはお受けできません。

【注意事項】●設置工事及び当社供給品以外の機器、部材に起因した製品不具合や修理費用は保証対象外です。お買い求めいただいた販売店・施工店にご相談ください。お買い求めいただいた販売店・施工店が存在しない場合は当社にご連絡ください。修理費用等はお客さまのご負担となります。
●点検（修理）をご依頼いただき対象機器に不具合がなかった場合の点検および点検に要する費用は保証対象外になります。
●当社提携ハウスメーカーにてご購入のお客さまの保証条件は、提携ハウスメーカーへお問い合わせください。
●離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費をご負担いただきます。

コラム1　災害の多い日本では『在宅避難』という選択をされる方が増えてきています

必要な備蓄物

備蓄物は、地震後の生活を支えるものとして、1人3日分程度の備えが必要と言われています（食事や生活必需品等）。

停電に備えて	懐中電灯・ローソク（倒れにくいもの）
ガス停止に備えて	簡易ガスコンロ・固形燃料
断水に備えて	飲料水（ポリ容器などに）※1人1日3L目安

4人家族（両親+乳幼児1人+小学生1人）の例

- 懐中電灯/2灯
- カセットボンベ/ガスコンロ1台につき1日4/3本
- 水/33L
- レトルトご飯/26食
- レトルト食品/9個

●東京備蓄ナビ（tokyo.lg.jp）より当社にて試算

コラム2　災害時のあたらしい選択肢『在宅避難』

イマドキそなえのイマドキ事情

近年、台風の大型化に伴い鉄塔が倒れるような強風も発生し、電気の復旧に時間を要するようになりました。一方、避難所では、環境の変化による体調の悪化やインフルエンザ等、感染症の流行も心配されます。ストレス過多のなか、周囲とのトラブル等のリスクもあります。在宅避難も、ご家族を守る選択肢のひとつとして、考えられています。

●洪水・高波・土砂崩れなど「立地上の危険」が迫っている場合は速やかに自治体などの指示に従い安全な場所に避難してください。

仕様表

蓄電システム

■マルチ入力型ハイブリッド蓄電システム Enerezza® Plus

型式	EGS-MC0550	EGS-MC1100	EGS-MC1650
蓄電池ユニット	1台	2台	3台
蓄電池定格容量	5.5kWh	11.0kWh	16.5kWh
蓄電池初期実効容量※1	4.7kWh※2	9.4kWh※2	14.1kWh※2
希望小売価格（税込）※3	3,421,000円	5,621,000円	7,821,000円

品名	蓄電池ユニット		
型式	LBS-0550		
蓄電池定格電圧	153.6V		
電池電圧範囲	DC96.0V～172.8V		
外形寸法（mm）	W485×H562×D280		
質量	約64kg		
設置場所	屋内外設置（重塩害地域及び−20℃以下の寒冷地は屋内のみ）		
使用温度範囲	周囲温度−20～+40℃※4		
定格電力		蓄電池容量	定格電力
	EGS-MC0550	5.5kWh	連系1.5kW/自立2.0kW
	EGS-MC1100	11.0kWh	連系3.0kW/自立4.0kW
	EGS-MC1650	16.5kWh	連系4.5kW/自立4.5kW

品名	マルチ入力型パワーコンディショナ	
型式	MBS-590	
定格出力※5（連系出力（力率0.95時）/自立出力）	5.9kW/6.0kVA（片相3.0kVA）	
定格出力電圧	AC 202V（単相2線式、単相3線に接続）	
定格出力周波数	50Hz/60Hz	
電力変換効率	太陽光発電:95.5%（定格出力時）	
絶縁方式	非絶縁トランスレス方式	
運転時騒音※6	40dB以下	
連系保護装置	交流過電圧（OVR）、交流不足電圧（UVR）、周波数上昇（OFR）、周波数低下（UFR）、受動的単独運転検出、能動的単独運転検出、逆電力（RPR）	
冷却方式	冷却ファン	
太陽電池入力	最大入力回路数	4回路（4MPPT）
	最大入力電力	7.2kW（4回路）（ただし最大2.4kW/回路）
	過積載	蓄電池ユニット有りの場合:10kW未満（4回路）（ただし、最大3.0kW/回路） 蓄電池ユニット無しの場合:7.67kW以下（4回路）（ただし、最大2.4kW/回路）
	定格入力電圧	DC320V
	入力電圧範囲	DC 0～450V
	MPPT制御可能電圧範囲（連系時）	DC 70V～420V
外部電源入力	入力電力	0.2kW～1.5kW
	入力電圧	AC 100V
外形寸法（mm）	W650×H717×D240	
質量	57kg（取付板含む）	
設置場所	屋外（または屋内）設置（重塩害地域及び−20℃以下の寒冷地は屋内のみ）	
使用温度範囲	−20～+40℃（結露なきこと）	
運転モード	連系運転時:売電モード、グリーンモード、フルグリーンモード、強制充電モード、待機モード 自立運転時:電池放電優先モード、外部電源優先モード、電池放電禁止モード	

品名	リモコン
型式	MRC01
表示方法	5.0インチ　カラー液晶
操作方法	タッチパネル方式
通信方法	有線
表示内容※7	運転モード、蓄電池残量、蓄電池充放電状況、太陽光発電状況、売買電電力値（連系）、外部電源電力値（自立）、日付/時刻表示
外形寸法（mm）	W170×H151×D24
質量	375g
設置場所	屋内（壁面設置）
使用温度範囲	0～+40℃
使用湿度範囲	25～95%RH（ただし結露および氷結なきこと）

品名	通信モデム（オプション）
型式	CML001G
通信方式	LTE™カテゴリー1
最大消費電力	2.5W
外形寸法（mm）	W138×H65×D17
質量	85g
設置場所	屋内（壁面設置）
使用温度範囲	0～+40℃
使用湿度範囲	25～95%RH（ただし結露および氷結なきこと）

■オプション

品名	切替盤	
商品名	EZP 自動切替盤 60A	EZP 自動切替盤 100A
自動切替開閉器	60A内蔵	100A内蔵
希望小売価格（税込）	275,000円	330,000円
外形寸法（mm）	W193×H320×D110	W193×H320×D110

品名	備考
逆潮流防止用CT×2個	分割φ16/分割φ24
逆潮流防止用CTケーブル	20m/40m
リモコンケーブル	20m/40m
システム型式ラベル	EGS-MC0550/EGS-MC1100/EGS-MC1650/PVS-591
EXボックス	EXケーブルとのセット購入が必須
EXケーブル	2m/10m
発電計測用CT	分割Φ16/分割Φ24 併設した太陽光発電システムの発電電力値を確認したい場合/燃料電池の発電電力量を確認したい場合に必要
発電計測用CTケーブル	20m/40m 外部計測用CTを使用する場合に必要
USBケーブル5m	通信モデム用5mUSBケーブル 付属のケーブル（2m）の長さが足らない場合に必要
屋内ベースセット	蓄電池ユニットの屋内設置用床固定金具
屋内ベースセット用木ネジ	20mm/30mm 屋内ベースセットを使用する場合に必要
壁固定金具セット	蓄電池ユニットの屋内外設置用壁固定金具
パワコン取付架台	外壁に設置できない場合に使用
疑似電流ケーブル	20m/40m 停電時に燃料電池から充電を行う場合に必要
疑似電流コイル	停電時に燃料電池から充電を行う場合に必要
2段設置架台セット	蓄電池ユニット2台を縦に置きたい場合に使用

Enerezza® Plusは蓄電池の安全に関する新規JISに対応しています

■新規JIS C 4414（2023年4月20日公示）
6.7.2 単電池EOL*1における安全性の確認　6.7.3 蓄電池ユニットの劣化監視機能の搭載
■新規JISを受けて京セラの対応
6.7.2 単電池EOLにおける安全性の確認　単電池EOL相当の劣化した電池を用いての評価を実施し合格済
6.7.3 蓄電池ユニットの劣化監視機能の搭載　単電池EOLに達する*2と蓄電池ユニットの充放電機能を停止する（お客様へはリモコンで機能の停止を通知します）
蓄電システムの安全性を考慮し、劣化監視機能の搭載が必要と判断しました。*1 単電池EOLとは、単電池（ユニットセル1枚）の製造者が定める使用期限（年数またはSOH）を指します。*2 EOLは蓄電池ユニット自体の寿命を保証するものではありません。

太陽光発電パワーコンディショナとの接続について

Enerezza Plusは、当社で発売された太陽光発電パワーコンディショナ以外との接続も可能※ですが、一部の機種においては、接続できない、またはお客様の操作が必要な場合があります。下記内容を十分ご理解の上、設置検討いただきますよう、お願いいたします。●太陽光発電のパワーコンディショナに自立運転用の接続端子のない機種は接続ができません。●自立運転時、太陽光発電のパワーコンディショナの機種によっては日射状況が急変した際に蓄電システムへの充電が停止する場合があります。その場合は、太陽光発電の自立運転への切り替え操作を手動で再度行ってください。
※当社製以外の太陽光発電パワーコンディショナとの接続を保証するものではありませんので、ご了承ください。

※1：実使用時の容量は各種損失をかけた容量となります。周辺温度やお客様宅での消費電力量により電力変換効率が下がる場合があります。※2：初期実効容量は4.7kWh/9.4kWh/14.1kWh（JIS C 4413による）。 ※3：屋外設置の場合（蓄電池ユニット、パワーコンディショナ、通信モデム、リモコン、リモコンケーブル20m、逆潮流防止用CTφ16、逆潮流防止用CTケーブル20mが含まれます）。※4：雪が積もる場所には設置できません。※5：JIS C 8961に基づく効率測定方法による定格負荷効率を示します。※6：運転時、A特性、装置正面1mにて〔参考目安：図書館の中40dB、ささやき声30dB（環境省ホームページより）〕。また、取り付ける壁によっては室内で動作音が聞こえる場合があります。※7：発電電力量等の数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値、その他各種精密計測機器とは数値が異なる場合があります。●パワーコンディショナや配線から発生する電気的ノイズが、近隣（目安として半径100m以内）のアマチュア無線やラジオ等の電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線等のアンテナがある場合は、購入される前に販売窓口にご相談ください。●充電目安時間は5.5kWhシステム/11.0kWhシステム/16.5kWhシステム一律で4.5時間（25℃条件、満充電まで）です。●使用温度範囲内であっても低温環境下においては蓄電池保護のために充電時間が延びる場合があります。●使用温度範囲を超える場所では機器動作が停止する場合があります。●各機器には接続に必要な付属品、オプションパーツがあります。すでに太陽光発電システムを導入されている方も追加設置が可能です。●購入時にSII（一般社団法人 環境共創イニシアチブ）関連の補助金の交付を受けた方は設置時から6年間の使用が義務付けられています。●通信モデムは設置環境により使用できない場合もあります。また、通信モデムは蓄電システムの動作に影響がない通信機器のため、SII（一般社団法人 環境共創イニシアチブ）の蓄電システム製品登録の構成部品には含まれません。●分電盤が2つ以上（2世帯住宅等）ある場合は、上記と異なるケースがあります。設置ご検討の場合は、お問い合わせください。●同時に使用できる電気の容量は、その時点の太陽光発電量や蓄電池ユニットの定格入出力電力、外部電源入力量により異なります。●容量以上の家電製品を接続すると、蓄電システムは一時停止します。●直射日光が当たらない場所へ取り付けてください。また重塩害地域での設置は、屋内に限ります。●一部のドライヤーや照明の調光機能やセンサー機能等は、使用できない場合があります。●起動時の電力が大きい家電製品や消費電力が大きい家電製品は、機種により動作しない場合があります。（例：掃除機、遠赤外線ヒーター、洗濯機、ポンプ、電子レンジ、電気ストーブ、エアコン、冷蔵庫等）●EZP切替盤により通常時に使用できる容量が異なります。EZP切替盤（60A）の場合60A、EZP切替盤（100A）の場合100Aが上限です。●EZP切替盤の配下へ太陽光発電システムやV2Hシステムを接続できません。●燃料電池は組み合わせ確認された機種のみ対応となります。●本システムは太陽電池のPIDによる劣化は保証の対象外となります。PID対策が十分に行われていない太陽電池はPID劣化することがあります。●電力会社より太陽光発電の遠隔出力制御が行われる場合、蓄電池が満充電により充電できない太陽光発電の発電電力は抑制されることがあります。電力会社が用意するサーバーと通信を行うためのインターネット環境はお客様にてご用意ください。

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の前に（すぐにご使用を始めない場合でも設置工事完了後すみやかに）、
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 警告

取扱いを誤った場合、
使用者が死亡、
または重傷を負う
可能性が想定されます。

【リチウムイオン蓄電システム】

- ●取付工事、修理、移設、再設置、破棄はお買い上げの販売会社にご依頼ください。
- ●カバーを開けないでください。感電、けが、故障の原因になります。
- ●発煙、異臭、高温などの異常を感じた場合は、本製品を接続しているブレーカを「OFF」にし、お買い上げの販売会社まで連絡してください。そのまま使用すると火災の原因となります。
- ●分解、改造をしないでください。火災、感電の原因となります。
- ●可燃性ガスや引火物を近く（60cm以内）に置いたり、近くで使用したりしないでください。電気部品のスパークで漏れたガスや引火物などに引火するおそれがあります。
- ●自立運転で供給される電力は太陽光発電の発電状況や蓄電池の残量により、電力の供給が変動したり、継続できないことがありますので、生命にかかわる機器など電源が切れて困る機器は接続しないでください。
- ●植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器（ICD）を使用している方は、運転中の製品に近づかないでください。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合、
使用者が軽傷を負う
可能性や、物的損害の
発生が想定されます。

【リチウムイオン蓄電システム】

- ●ぬれた手でふれたり、ぬれた物でふかないでください。感電の原因となることがあります。
- ●パワーコンディショナや配線から漏れる電気的ノイズが、近隣（目安として半径100m以内）のアマチュア無線やラジオなどの電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線などのアンテナがある場合は、購入される前に販売窓口にご相談ください。
- ●自立運転機能や非常時設定では、負荷によって使用できないものがあります。また、自立運転機能では、太陽光発電とあわせてご利用の場合、日射量によっては途中で電源が切れる場合があります。

保証書に関するお願い

ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りの上、保存してください。
なお、お買い求めの販売会社、引き渡し年月日の記載のないものは無効となります。

蓄電システムの取り外しには専門技術が必要です。また、取り外した蓄電システムを処分する場合には原則として産業廃棄物として取扱います。取り外しや処分をお考えの場合は、お買い上げの販売会社にご相談ください。お買い上げの販売会社が処分を行う際には、廃棄物処理法、建設リサイクル法に沿って、蓄電システムを産業廃棄物として適切な方法で処分することが義務付けられています。取り外しや処分の作業内容および費用について、事前に適切な契約を交わされることをおすすめします。

訪問販売に関するご注意

京セラ株式会社と誤認させるような案内で、電話勧誘したり、お客様の意思に反して強引に販売を行う訪問販売業者にご注意ください。訪問販売や電話勧誘販売は消費者保護を目的とした下記の法律の適用を受けます。

○特定商取引法（旧訪問販売法）
○消費者契約法（消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です）

不審に思われる場合は、相手先の社名、電話番号をご確認いただくか、訪問する業者の名刺をお受け取りの上、フリーコール「0120-71-9006」（無料）までお問い合わせください。

Enerezza® Plusのご注意

●Enerezza Plusは、ハウスマイルネットワークのクラウドサービスがご利用できます。ハウスマイルネットワークはユーザ登録を前提としたサービスです。インターネット接続の際に必要な通信料およびプロバイダ契約料はお客様負担です。●本製品は計量法の対象製品ではありません。発電電力量、消費電力量等の数値は、目安ですので電力メーターの値や電力会社からの請求書の値、その他各種精密計測機器とは数値が異なる場合があります。●表示される金額換算値は目安ですので、電力会社からの請求金額や余剰電力分の振込金額など実際の料金の金額とは異なります。●ハウスマイルネットワークは、インターネット環境や関連技術の進歩・変更により、将来ご利用いただけなくなる場合があります。また、サービスの内容は事前の予告なく変更、または終了することがありますので、予めご了承ください。●その他詳細は右記URLをご覧ください。URL：https://www.kyocera.co.jp/solar/personal/support/hsnet/

このカタログに掲載の機器とシステム・商標についての付記事項

●「エネレッツァ」「Enerezza」「Enerezza（ロゴ）」「ハウスマイル」は京セラ株式会社の登録商標です。●「ECHONETLite」はエコーネットコンソーシアムの商標です。●「LTE」はETSIの商標です。●カタログに掲載の製品の表示の縮小比率はそれぞれ異なります。●掲載写真は、印刷インキ・撮影状況により、実際の色とは異なって見えることがあります。●製品設定、仕様等は予告なく変更する場合があります。●一部品切れになる場合もありますので、販売窓口にお確かめの上、お選びください。●このカタログに記載の「希望小売価格」には、地方税等・工事費用・置き基礎費用・使用済み製品の引取り費用等は含まれておりません。●日本国内仕様のため、日本国外では使用できません。また、無断で海外へ転売・転貸、その他輸出することを禁じます。

京セラ株式会社　スマートエナジー事業本部
京都市伏見区竹田鳥羽殿町6　〒612-8501

Enerezza開発者の
インタビューはこちらから

商品のお問い合わせは、下記へ

フリーコール 0120-33-5582（サンサン イイハツデン）（無料）
受付時間　9：00～17：00　土曜・日曜・祝祭日を含みます。

FAX 0120-18-5582（イッパイ イイハツデン）（無料）

https://www.kyocera.co.jp/solar/

お問い合わせ、お求めのご相談は下記までどうぞ。

当カタログに記載の情報は2025年5月時点のものです。

当カタログについては、無断で複製、転載することを禁じます。
© 2025 KYOCERA Corporation

ZCAB0020　ZCA/52B2506DATAG001OS